

医療費を計算しよう

Excel2013

病院などの医療機関で支払った医療費を、1年間に誰がどこでいくら支払ったかを関数を使って計算します。医療費の多い方は、医療費控除申請にも役立ちますよ。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	受診日	氏名	続柄	病院・薬局名	支払金額	交通費	保険金などで補填される金額	治療内容・薬品等
2	1月5日	早稲田太郎	本人	シリウス薬局牛田店	1,350	0		解熱剤、咳止め
3	1月5日	早稲田太郎	本人	山田内科医院	1,850	0		風邪診察
4	1月10日	早稲田鶴子	母	アラスカ薬局	3,580	0		鎮痛剤、湿布薬、xxx
5	1月10日	早稲田鶴子	母	広島大学病院	3,250	600		関節痛治療
6	1月19日	早稲田太郎	本人	シリウス薬局牛田店	1,250	0		抗生剤
7	1月19日	早稲田太郎	本人	山田内科医院	1,500	0		風邪 レントゲン 血液検査
8	2月7日	早稲田鶴子	母	広島大学病院	589,000	600	495,600	膝関節手術
9	2月14日	早稲田鶴子	母	アラスカ薬局	2,890	0		鎮痛剤、湿布薬、xxx
10	2月14日	早稲田鶴子	母	広島大学病院	3,850	600		膝関節検診
11	2月24日	早稲田一郎	長男	井原医院	2,580	0		打撲 湿布薬
12	3月6日	早稲田鶴子	母	アラスカ薬局	780	0		湿布薬
13	3月6日	早稲田鶴子	母	牛田クリニック	1,580	0		膝関節検診 リハビリ
14	3月13日	早稲田鶴子	母	牛田クリニック	1,320	0		リハビリ
15	3月21日	早稲田鶴子	母	牛田クリニック	1,320	0		リハビリ
16	4月10日	早稲田花子	妻	中村歯科医院	3,850	0		歯槽膿漏治療
17	4月14日	早稲田花子	妻	中村歯科医院	7,850	0		歯槽膿漏治療
18	4月17日	早稲田小太郎	次男	近藤皮膚科クリニック	2,650	0		湿疹 かゆみ止め
19	4月21日	早稲田花子	妻	中村歯科医院	12,500	0		歯槽膿漏治療

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	氏名	続柄	病院・薬局名	所在地	支払金額	交通費	保険金などで補填される金額	合計	治療内容・薬品名等
2	早稲田太郎	本人	山田内科医院	広島市東区牛田旭2丁目xxx	3,350	0	0	3,350	風邪 レントゲン 血液検査
3	早稲田太郎	本人	土谷病院	広島市中区中島町xxx	357,520	320	218,580	139,860	心臓縮動手術入院 心電図
4	早稲田太郎	本人	シリウス薬局牛田店	広島県広島市東区牛田中xxx	2,600	0	0	2,600	抗生剤
5	早稲田花子	妻	吉元脳神経外科医院	広島市東区牛田中1丁目xxx	5,600	0	0	5,600	頭痛 OT
6	早稲田花子	妻	山本眼科医院	広島市東区牛田本町2丁目xxx	2,380	0	0	2,380	結膜炎治療 点眼薬
7	早稲田花子	妻	中村歯科医院	広島市東区牛田中2丁目xxx	24,200	0	0	24,200	歯槽膿漏治療
8	早稲田花子	妻	牛田薬局	広島県広島市東区牛田中xxx	1,280	0	0	1,280	鎮痛剤
9	早稲田一郎	長男	広島市民病院	広島市中区基町xxx	198,500	420	129,200	72,720	骨折手術
10	早稲田一郎	長男	井原医院	広島市東区牛田中xxx	2,580	0	0	2,580	打撲 湿布薬
11	早稲田小太郎	次男	津田呼吸器内科クリニック	広島市東区牛田早稲田xxx	3,160	0	0	3,160	インフルエンザ治療 検査
12	早稲田小太郎	次男	シリウス薬局牛田店	広島県広島市東区牛田中xxx	1,890	0	0	1,890	タミフル 解熱剤
13	早稲田小太郎	次男	近藤皮膚科クリニック	広島市東区牛田中1丁目xxx	2,650	0	0	2,650	湿疹 かゆみ止め
14	早稲田友子	長女	こまつクリニック	広島市東区牛田東xxx	2,840	0	0	2,840	風邪 抗生剤 解熱剤 咳止め
15	早稲田鶴子	母	森本整形外科	広島市東区光明1丁目xxx	3,880	400	0	4,280	腰痛治療 レントゲン
16	早稲田鶴子	母	広島鉄道病院	広島市東区二葉の里xxx	90,880	800	0	91,680	白内障手術
17	早稲田鶴子	母	広島大学病院	広島市中区千田町xxx	586,100	1,800	485,600	102,300	膝関節手術
18	早稲田鶴子	母	光明薬局	広島県広島市東区光明xxx	1,280	0	0	1,280	鎮痛剤
19	早稲田鶴子	母	牛田クリニック	広島市東区牛田本町1丁目xxx	5,540	0	0	5,540	膝関節リハビリ
20	早稲田鶴子	母	アラスカ薬局	広島県広島市東区牛田本町xxx	7,250	0	0	7,250	鎮痛剤 湿布薬 xxx
21	集計				1,313,590	4,340	840,380	477,550	

早稲田公民館

ICT サポートボランティア

1. Excel の起動

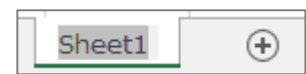
空白のブックを開く

2. 家族リストの作成

- ① 項目名を入力 セル【A1】：氏名 【B1】：続柄
- ② シート見出しのシート名「Sheet1」を「家族リスト」に変更
- ③ 項目名に太字、セルの塗りつぶし色、中央揃えを設定
- ④ セル【A2】から順に項目に対応するデータを入力
- ⑤ データがすべて表示されるように列幅を調整


《シート名の変更》


シート見出しのシート名の上をダブルクリック⇒文字が選択される⇒新しいシート名を入力し確定⇒Enter キーを押す

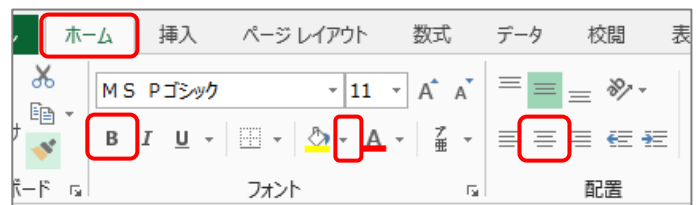


《文字やセルの書式設定》


対象のセルを選択⇒《ホーム》タブを選択⇒太字・・・《フォント》グループの **B** (太字) をクリック

セルの塗りつぶし色・・・《フォント》グループの  (塗りつぶしの色) の ▼ をクリック⇒色を選択

中央揃え・・・《段落》グループの  (中央揃え) をクリック



《列幅の調整》

列番号の右の境界線をポイント⇒マウスポインターが  になったらドラッグ

または、ダブルクリック (1 番長いデータに合わせて自動調整される)

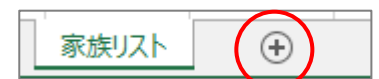
	A	B	C
1	氏名	続柄	
2	早稲田太郎	本人	
3	早稲田花子	妻	

3. 医療機関リストの作成

- ① シートを追加⇒「Sheet2」が表示される

《シートの追加》

シート見出しの右にある  (新しいシート) をクリック



- ② 項目名を入力 セル【A1】：病院・薬局名 【B1】：所在地 【C1】 交通費
- ③ シート見出しのシート名「Sheet2」を「医療機関リスト」に変更
- ④ 項目名に太字とセルの塗りつぶし色、中央揃えを設定
- ⑤ セル【A2】から順に項目に対応するデータを入力

- ⑥ データがすべて表示されるように列幅を調整

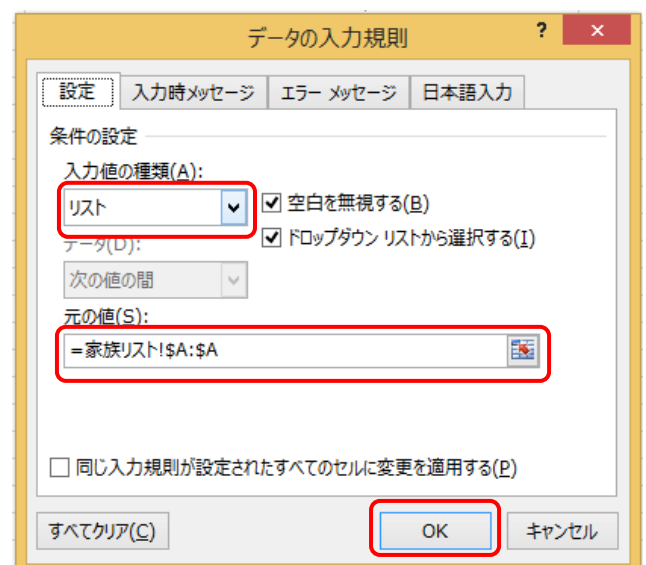
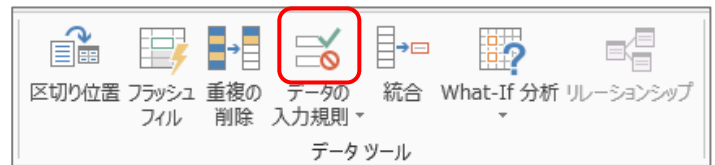
	A	B	C
1	病院・薬局名	所在地	交通費
2	広島市民病院	広島市中区基町x-x-x	420
3	広島大学病院	広島市中区千田町x-x-x	600
4	広島鉄道病院	広島市東区二葉の里x-x-x	400
5	土谷病院	広島市中区中島町x-x-x	460

4. 医療費明細の作成

- ① シートを追加⇒「Sheet3」が表示される
- ② 項目名を次のように入力
【A1】：受診日 【B1】：氏名 【C1】：続柄 【D1】：病院・薬局名 【E1】：支払金額
【F1】：交通費 【G1】：保険金などで補填される金額 【H1】：治療内容・薬品等
- ③ シート見出しのシート名「Sheet3」を「医療費明細」に変更
- ④ データの入力規則を使って、氏名と病院・薬局名をリストから選択できるように設定
- ⑤ 続柄と交通費が自動で表示される関数を入力
- ⑥ 金額を入力するセルに3桁区切りを設定
- ⑦ 項目名に太字、セルの塗りつぶし色、中央揃えを設定
- ⑧ スクロールしても項目名が隠れないように、ウィンドウ枠の固定をする
- ⑨ データがすべて表示されるように列幅を調整
- ⑩ シートの保護

《氏名のリスト設定》

- ① 列番号【B】をポイント⇒マウスポインターが ↓ になったらクリック⇒B列が列単位で選択される
- ② 《データ》タブをクリック⇒《データツール》グループの《データの入力規則》をクリック⇒《データの入力規則》ダイアログボックスが表示
- ③ 《設定》タブで《入力値の種類(A):》の ▾ をクリックして「リスト」を選択⇒《元の値(S):》のボックスをクリック⇒「家族リスト」シートをクリック⇒列番号【A】をクリック⇒元の値に「=家族リスト!\$A:\$A」と表示される⇒《OK》をクリック



医療費明細の氏名欄をクリックすると、セルの右側に ▾ が表示され、これをクリックして氏名を選択できる

A	B	C
受診日	氏名	続柄

同じようにして病院・薬局名のリスト設定もしましょう

設定する範囲・・・【D】列 元の値(S):・・・医療機関リストの【A】列

《IFERROR 関数と VLOOKUP 関数の入力》

氏名を入力すると続柄が、病院・薬局名を入力すると交通費が自動で表示できるように IFERROR 関数と VLOOKUP 関数を設定します。

IFERROR 関数・・・IFERRER(値、エラーの場合の値)

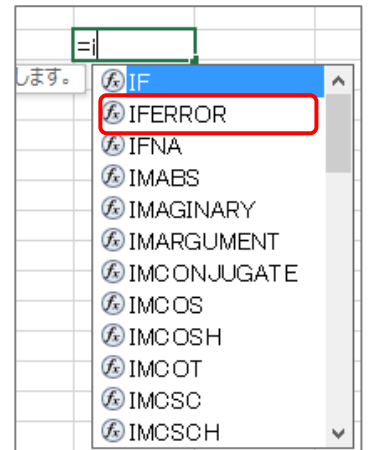
式がエラーの場合は、エラーの値を返します。エラーでない場合は、式の値自体を返します。



VLOOKUP 関数・・・VLOOKUP(検索値、範囲、列番号、検索方法)

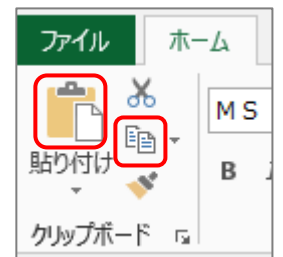
指定した値を検索し、指定した列と同じ行にある値を返します。



※ 関数を入力するときは、入力モードを半角英数にしましょう

- ① セル【C2】を選択⇒「 =I 」と入力⇒表示される関数の一覧から「 IFERROR 」をダブルクリック⇒「 V 」と入力⇒表示される関数の一覧か「 VLOOKUP 」をダブルクリック⇒セル【B2】をクリック⇒「 , 」(カンマ)を入力⇒「家族リスト」シート見出しをクリック⇒列番号【A】から【B】までをドラッグ⇒「 ,2,0,") 」と入力⇒数式バーに「 =IFERROR(VLOOKUP(B2,家族リスト!A:B,2,0),") 」と表示される⇒Enter キーを押す⇒アクティブセルが C3 へ移動する



- ② セル【C2】をクリック⇒《ホーム》タブ《クリックボード》グループの  (コピー) をクリック⇒セル範囲【C3:C101】を選択⇒  (貼り付け) をクリック⇒セル範囲【C3:C101】に数式がコピーされる

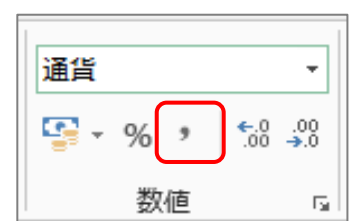


- ③ セル【F2】を選択⇒①と同じ操作で「 =IFERROR(VLOOKUP(」と入力⇒セル【D2】をクリック⇒「 , 」(カンマ)を入力⇒「医療機関リスト」シート見出しをクリック⇒列番号【A】から【C】までをドラッグ⇒「 ,3,0),") 」と入力⇒数式バーに「 =IFERROR(VLOOKUP(D2,医療機関リスト!A:C,3,0),") 」と表示される⇒Enter キーを押す⇒アクティブセルが F3 へ移動する
- ④ セル【F2】をクリック⇒《ホーム》タブ《クリックボード》グループの  (コピー) をクリック⇒セル範囲【F3:F101】を選択⇒  (貼り付け) をクリック⇒セル範囲【F3:F101】に数式がコピーされる

※ 医療費明細の入力件数を 100 件としています。100 件を超える場合は、オートフィル機能を使って関数をコピーしてください。

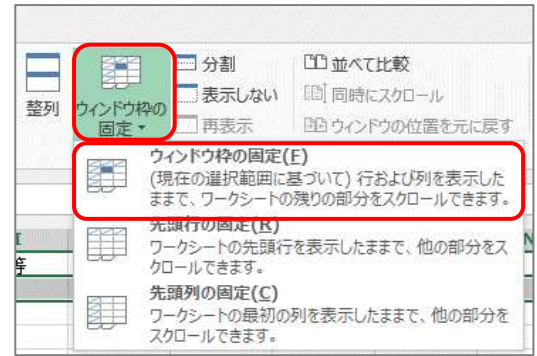
《3 桁区切りの設定》

- ① 列番号【E】から【G】までをドラッグ⇒《ホーム》タブを選択⇒《数値》グループの《桁区切りスタイル》をクリック



《ウィンドウ枠の固定》

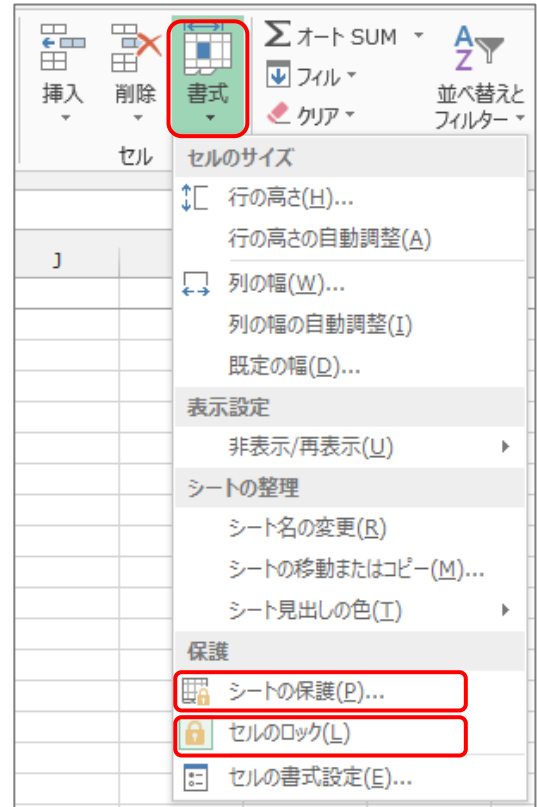
- ① 行番号【2】を選択⇒2行目が行単位で選択される
- ② 《表示》タブをクリック⇒《ウィンドウ》グループの《ウィンドウ枠の固定》をクリック⇒《ウィンドウ枠の固定》をクリック



《シートの保護》

関数を入力したセルを保護しましょう

- ① 列番号【A】から【B】をドラッグ⇒Ctrlキーを押しながら【D】から【E】をドラッグ⇒【G】から【H】をドラッグ⇒データを入力する列(A、B、D、E、G、H列)が選択される
- ② 《ホーム》タブを選択⇒《セル》グループの《書式》をクリック⇒《セルのロック》をクリック⇒選択した範囲のセルのロックが解除される
- ③ 再度《書式》をクリック⇒《シートの保護》をクリック⇒《シートの保護》ダイアログボックスが表示⇒左のチェックボックスの必要なところにチェックを入れる⇒《OK》をクリック



- ✓ ロックされたセルの範囲の選択
- ✓ ロックされていないセル範囲の選択
- ✓ セルの書式設定
- ✓ 列の書式設定
- ✓ 行の書式設定
- ✓ 列の挿入
- ✓ 行の挿入
- ✓ 列の削除
- ✓ 行の削除

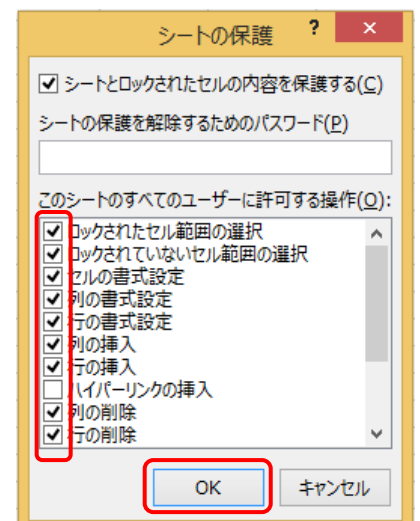
5. 合計内訳の作成

誰がどこの医療機関で1年間にいくらの医療費を支払ったかを計算します

- ① シートの追加⇒シート名を「合計内訳」に変更
- ② 項目名を入力

【A1】：氏名 【B1】：続柄 【C1】：病院・薬局名等 【D1】：所在地
 【E1】：支払金額 【F1】：交通費 【G1】：保険金などで補填される金額
 【H1】：合計 【I1】：治療内容・薬品名等

- ③ セル【D2】に【C2】の病院・薬局名に対する所在地が表示される関数を入力する
 セル【D2】を選択⇒「=I」と入力⇒表示される関数の一覧から「IFERROR」をダブルク




リック⇒「 V 」と入力⇒表示される関数の一覧か「 VLOOKUP 」をダブルクリック⇒セル【C2】をクリック⇒「 , 」(カンマ)を入力⇒「医療機関リスト」シートをクリック⇒列番号【A】から【C】までをドラッグ⇒「 ,2,0,"") 」と入力⇒数式バーに「 =IFERROR(VLOOKUP(C2,医療機関リスト!A:C,2,0),"") 」と表示される⇒Enter キーを押す⇒アクティブセルが D3 へ移動する

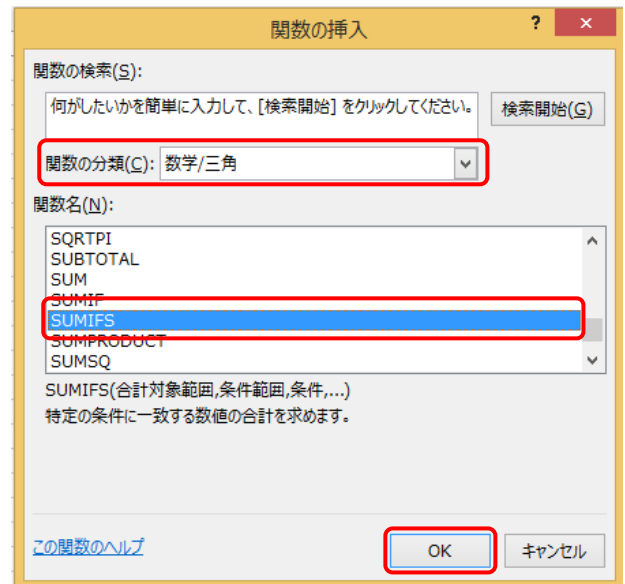
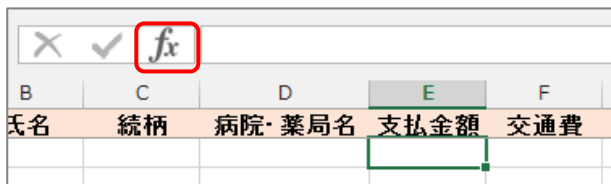
- ④ セル【E2】【F2】【G2】に一人一人の各医療機関での1年間の支払金額を計算する関数を入力する

《SUMIFS 関数の入力》

SUMIFS 関数・・・SUMIFS (合計対象範囲、条件範囲、条件、...)

特定の条件に一致する数値の合計を求めます

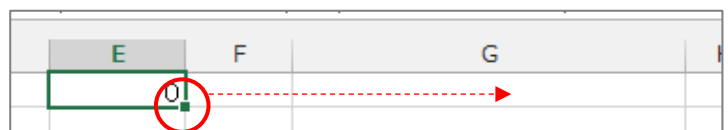
1. セル【E2】を選択⇒数式バーの左の  (関数の入力) をクリック⇒《関数の挿入》ダイアログボックスが表示される⇒《関数の分類》「数学/三角」にし、《関数名》から「SUMIFS」を選択⇒《OK》をクリック⇒《関数の引数》ダイアログボックスが表示される



2. 《合計対象範囲》のボックスにカーソルがあるのを確認⇒「医療費明細」シートをクリック⇒列番号【E】をクリック⇒《条件範囲1》のボックスをクリック⇒「医療費明細」シートをクリック⇒列番号【B】をクリック⇒F4キーを押す(\$B:\$Bになる)⇒《条件1》のボックスをクリック⇒セル【A2】をクリック⇒F4キーを3回押す(\$A2になる)⇒《条件範囲2》のボックスをクリック⇒「医療費明細」シートをクリック⇒列番号【D】をクリック⇒F4キーを押す(\$D:\$Dになる)⇒《条件2》のボックスをクリック⇒セル【C2】をクリック⇒F4キーを3回押す(\$C2になる)⇒《OK》をクリック

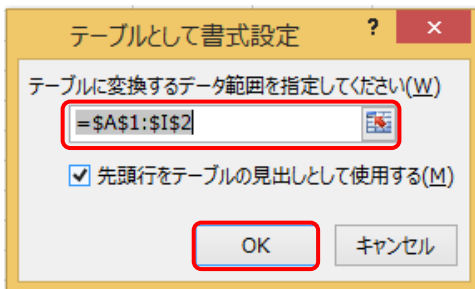


3. セル【E2】をクリック⇒セルの右下の ■ (フィルハンドル) をポイントし、マウスポインターが + になったらセル【G2】までドラッグ⇒数式が【F2】【G2】にコピーされる



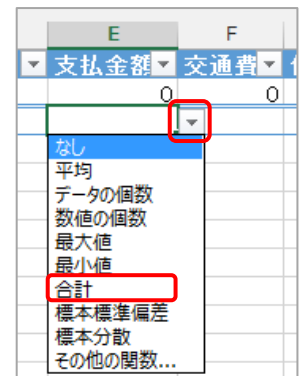
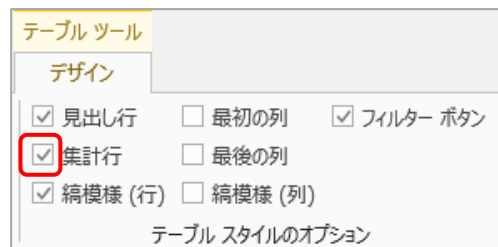
4. セル【H2】をクリック⇒「=」入力⇒セル【E2】をクリック⇒「+」を入力⇒セル【F2】をクリック⇒「-」を入力⇒セル【G2】をクリック⇒「=E2+F2-G2」と表示される⇒Enter キーを押す

⑤ データを追加すると自動的に数式や書式が設定されるようにテーブルとして書式設定する
セル【A2】をクリック⇒《ホーム》タブを選択⇒《スタイル》グループの《テーブルとして書式設定》をクリック⇒表示されたスタイルから好きなものを選ぶ⇒《テーブルとして書式設定》ダイアログボックスが表示される⇒



テーブルに変換するデータ範囲を確認(=A\$1:\$I\$2)⇒《OK》をクリック⇒《テーブルツール》の《デザイン》タブが追加される⇒

《テーブルツール》の《デザイン》タブを選択⇒《テーブルスタイルのオプション》グループの《集計行》の□をクリックしチェックを入れる⇒表の最終行に集計が表示される⇒セル



【E3】をクリック⇒セルの右側に表示される▼をクリックし「合計」を選択⇒同じようにしてセル【F3】【G3】【H3】にも「合計」を、【I3】は「なし」を設定

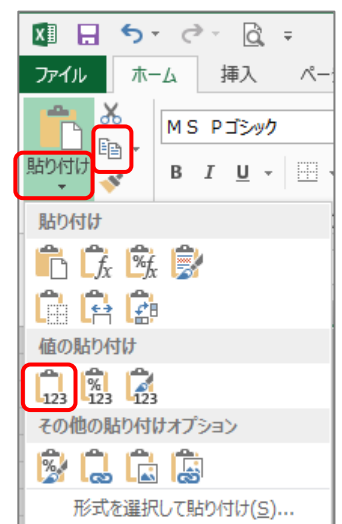
	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	氏名	続柄	病院・科	所在地	支払金額	交通費	保険金	合計	治療内
2					0	0	0	0	
3	集計				0	0	0	0	
4									

⑥ 誰がどこの医療機関を利用したかを抽出するシートを追加⇒シート名を「抽出用」に変更

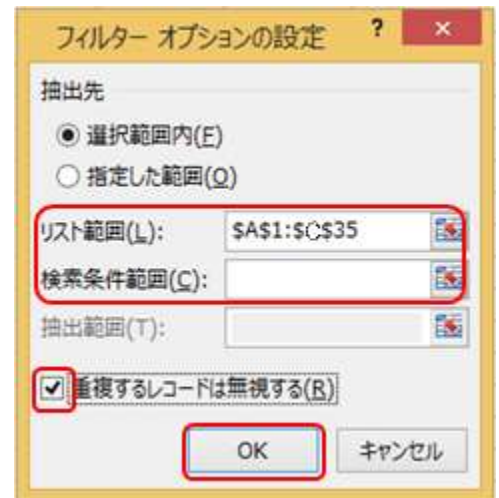
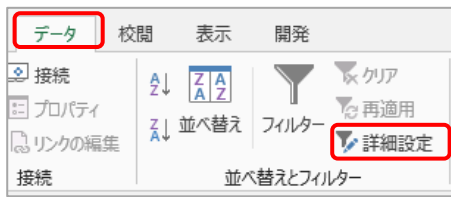
ここで名前を付けて保存しましょう
続きは「医療費計算サンプル」を開きます

医療費明細シートを開く⇒セル【B1】から D 列のデータの最後までを選択(サンプルでは【D35】)⇒《ホーム》タブ《クリップボード》グループの📄(コピー)をクリック⇒

「抽出用」シートを開く⇒セル【A1】をクリック⇒《貼り付け▼》をクリックし《値の貼り付け》の📄(値)をクリック⇒コピーしたデータが書式や入力規則などを除いて値として貼り付けられる⇒



項目セル（【A1：C1】）に書式を設定（太字やセルの塗りつぶしなど）⇒【A2】をクリック⇒《データ》タブを選択⇒《並べ替えとフィルター》グループの《詳細設定》をクリック⇒《フィルターオプションの設定》ダイアログボックスが表示される⇒



《リスト範囲》を確認（リスト範囲が間違っているときは、正しい範囲を選択）⇒《検索条件範囲》のボックスは空白にする⇒「重複するレコードは無視する」の口をクリックしチェックを入れる⇒《OK》をクリック⇒重複しないデータが抽出される

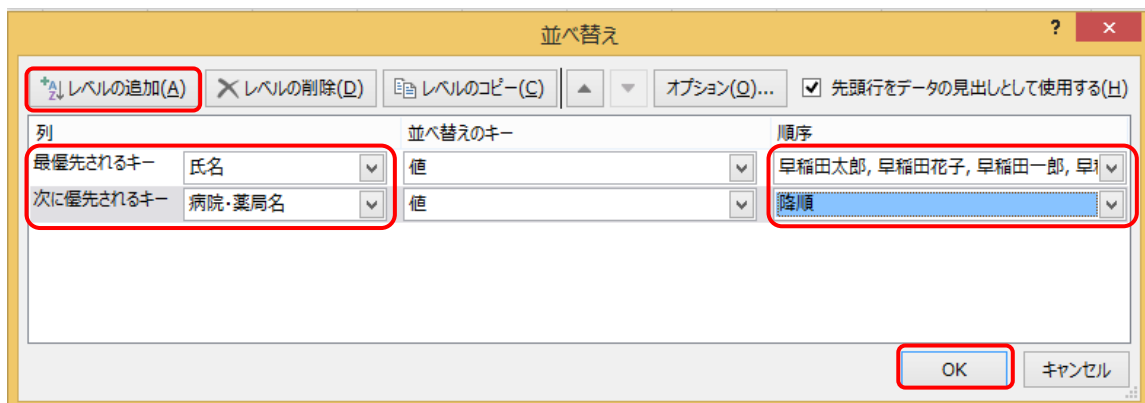
- ⑦ 氏名を世帯主、妻、子、母の順に、病院・薬局名等を昇順または降順に並べ替えるセル【A2】をクリック⇒《データ》タブを選択⇒《並べ替えとフィルター》グループの《並べ替え》をクリック⇒《並べ替え》ダイアログボックスが表示される⇒






《最優先されるキー》の《列》を「氏名」に変更⇒《順序》を「ユーザー設定リスト」に変更⇒《ユーザー設定リスト》ダイアログボックスが表示される⇒

《リストの項目》のボックスをクリック⇒並べ替える順を入力(Enter キーを押して改行しながら「早稲田太郎 早稲田花子 早稲田一郎 早稲田小太郎 早稲田友子 早稲田鶴子」を入力)⇒《追加》をクリック⇒《OK》をクリック⇒《レベルの追加》をクリック⇒《次に優先されるキー》の《列》を「病院・薬局名等」に変更⇒《順序》を「昇順」または「降順」にする⇒《OK》をクリック

《次に優先されるキー》の《列》を「病院・薬局名等」に変更⇒《順序》を「昇順」または「降順」にする⇒《OK》をクリック



- ⑧ 抽出したデータを「合計内訳」シートに貼り付ける
 抽出されたデータ（セル【A2】からC列のデータの最後まで）を選択⇒《ホーム》タブを選択⇒《クリップボード》グループの （コピー）をクリック⇒データが何も入っていない行のセルをクリック⇒ （貼り付け）をクリック⇒データが選択されたままの状態再度《コピー》をクリック⇒「合計内訳」シートを開く⇒セル【A2】をクリック⇒ （貼り付け）をクリック⇒所在地や金額、集計などのすべてのデータが表示される

1列に治療内容等を医療費明細シートを参考に入力しましょう

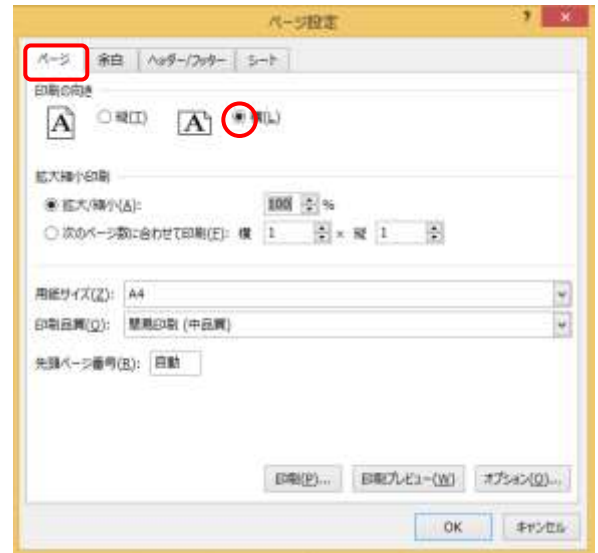
6. シートの印刷

「合計内訳」シートを印刷しよう

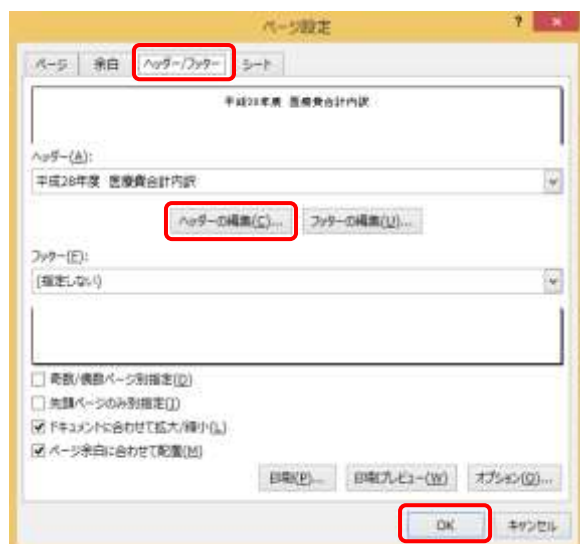
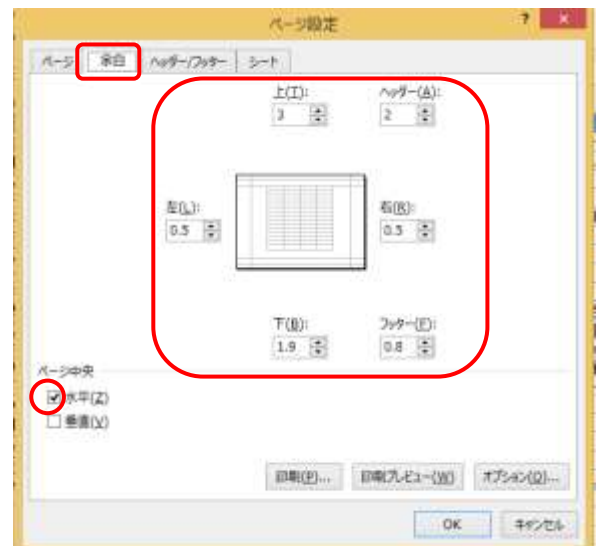
- ① 《ページレイアウト》タブを選択⇒《ページ設定》ボタンをクリック⇒《ページ設定》ダイアログボックスが表示される



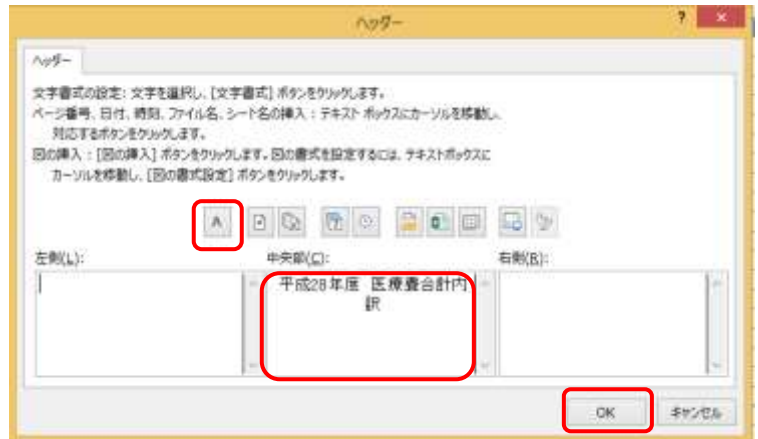
- ② 《ページ》タブを選択⇒《印刷の向き》を「横」に変更
 ③ 《余白》タブを選択⇒余白を変更⇒《ページ中央》の《水平》の口をクリックしてチェックを入れる
 上：3 下：1.9
 右、左：0.5 ヘッダー：2



- ④ 《ヘッダー/フッター》タブを選択⇒《ヘッダーの編集》をクリック⇒

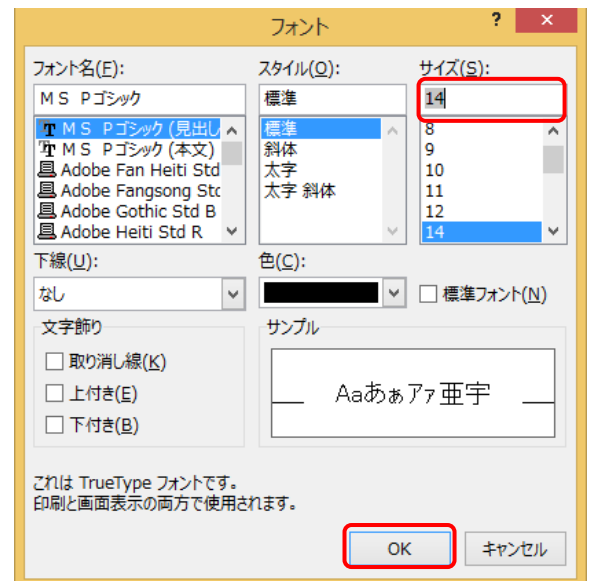




《ヘッダー》ダイアログボックスが表示される⇒《中央部》のボックスをクリック⇒タイトルを入力（平成〇年度 医療費合計内訳）⇒ヘッダーの文字の書式設定をする⇒《OK》をクリック⇒《ページ設定》ダイアログボックスの《ヘッダー》にタイトルが表示される⇒《OK》をクリック



《ヘッダーの文字の書式設定》

《ヘッダー》ダイアログボックス内の文字を選択⇒ **A**（文字書式）をクリック⇒《フォント》ダイアログボックスが表示される⇒フォントサイズなどを変更⇒《OK》をクリック



- ⑤ 《ファイル》タブを選択⇒《印刷》をクリック⇒印刷の状態を確認（列幅など変更する場合は左上の  で戻って再設定）⇒プリンターの機種名を確認⇒ （印刷）をクリック

一度 印刷プレビューを表示させると標準の画面でページを表す破線が表示されます。破線内に表が収まるように列幅を調整したり、長い文字列は、セル内で改行（Alt+Enter）して2行表示にしたりしましょう。

完成したら名前を付けて保存しましょう。

【ホームページのご紹介】

早稲田公民館で楽しんでま〜す（講座日程） <http://ww41.tiki.ne.jp/~nagao/>
公民館主催のパソコン講座『暮らしのパソコンいろは』をクリック。Happy Time のリンクもあります。

HappyTime -暮らしのパソコンいろは-（テキストを掲載） <http://happytime88.web.fc2.com/>

Facebook『早稲田公民館暮らしのパソコンいろは』もご覧ください。